

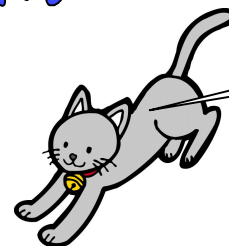
震災直後に起こる問題は...

大震災が起こったとき どうしますか？

阪神大震災、新潟中越沖地震など災害が起こった時を教訓に各県、各市町村には災害対策本部が設置されている所が増えていきます。しかしこれらは人間に対するものであって、動物に対しての災害対策にまでは手が回っていないのが現状です。
私たち獣医師会は、今これらの災害に対してどうやって動物たちに対応していけるか、各市と話し合いを始めたところです。

関東大震災から80年以上たっており、また関東でいつ地震が起こってもおかしくないと言われています。
もし、大震災が起こったら、おうちのかわいい子たちをどのようにして保護していこうか考えていますか？
震災が起こって、まず大変なのが食料の調達です。
おうちの子の食料は確保できていますか？
救援物資が届くまでの数日間（約1週間程度と思われる）は、何とか自分たちでかわいい我が子の食事は用意しなければなりません。
また、避難が必要なときに、小型のワンちゃんや猫ちゃんであれば、その子を入れられるケージを用意しておきましょう。

パニックになりどこかに逃げ出していなくなってしまう。



色々な問題が出てきて、ワンちゃんやネコちゃんが飼えなくなってしまう。



負傷する



震災直後の負傷などはご近所の動物病院にご相談ください（動物病院の建物が無事で、獣医師が無事な場合ですが・・・）。また、逃げてしまった子や保護した子に対しては、震災直後には病院が対応するような形になると思いますが、動物対策本部が設立されたあとはそちらが窓口になり、対応する形になると思われます。詳しいことは、話し合いの中で徐々に決まってくると思われます。また詳しいことがわかってきた時には報告いたします。

震災の対策として、我が子のためにできることは、約1週間分の食料と飲料を用意しておくことでしょう。また、ネコちゃんならば、かご等入れるものを用意しておき、いざという時にそのかごに猫ちゃんを入れて一緒に逃げられるようにしましょう！

